

中国におけるトッププロモーションの実施結果について

平成30年12月25日
 広域観光・文化・スポーツ振興局

平成30年度のトッププロモーションは、昨年の国別の訪日旅行者数及び1人当たりの旅行消費額がともに1位の中国において、「関西」の認知度向上と誘客促進を目指し、国や関西経済界等と連携して以下のとおり実施しました。

1 時期

11月25日（日）～11月29日（木）

2 主な参加者

西脇 隆俊（京都府知事、広域観光・文化・スポーツ振興担当）
 村田 崇（奈良県副知事、広域観光・文化・スポーツ振興副担当）
 濱田 省司（大阪府副知事）
 海野 修司（徳島県副知事）
 村田 正治（京都府議会議長）
 八木 一夫（国土交通省近畿運輸局長）
 山谷 佳之（関西エアポート株式会社代表取締役社長）
 宇田川 雄彦（一般社団法人日本旅行業協会関西支部長） ほか、計30名

3 主な行程

11/25(日)	関西国際空港発→西安着
11/26(月)	○陝西省政府関係者との会談 ○観光プロモーション、交流レセプション
11/27(火)	西安発→北京着 ○中央政府（文化観光部）との会談
11/28(水)	○北京市政府関係者との会談 ○政府要人等との夕食会
11/29(木)	北京発→関西国際空港着

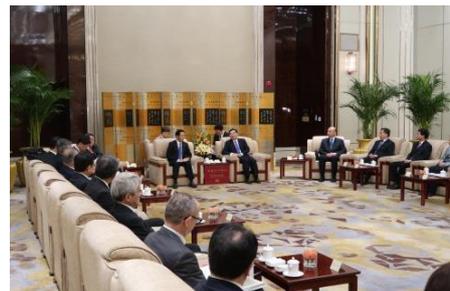
4 概要

(1) 陝西省 こわへい 胡和平書記、りゅうこくちゅう 劉国中省長との会談（11月26日（月）11:00～11:45）

陝西省政府を訪問し、胡和平書記、劉国中省長をはじめとした陝西省政府関係者と意見交換を行った。

関西及び陝西省は、ともに観光資源が豊富な地域であり、観光を通じて、相互の友好関係を更に促進させていくことで意見が一致した。

また、旅客機の直行便を増やしていくためのイベントを行うなど相互で協力していくことを確認した。



(2) 観光プロモーション (11月26日(月) 13:00~17:50)

陝西省政府や陝西省内の観光事業者ら約80名の参加の下、トッププロモーションへ参加した各構成府県市によるプレゼンテーションを実施した。

また、関西エアポート株式会社の主催による陝西省内の観光事業者との商談会を実施した。



(3) 交流レセプション (11月26日(月) 18:00~19:30)

陝西省政府、観光事業者等を招待し、約100名が参加した交流レセプションを開催した。会場では、茂山狂言会の協力による狂言の披露や日本酒の試飲等を行い、関西文化の魅力を紹介した。



(4) 中国文化観光部 ^{ゆぐん} 于群政務官との会談 (11月27日(火) 16:00~16:40)

中国文化観光部を訪問し、于群政務官と意見交換を行った。

于群政務官からは、関西広域連合が経済発展著しい中国内陸部において観光プロモーションを行ったことは、知名度を上げて誘客につなげる上で意義深いとの発言があった。また、日本における中国人観光客のマナーや言語の問題、中国におけるキャッシュレス化による日本人観光客への弊害など、相互の誘客促進に向けた課題について協議した。

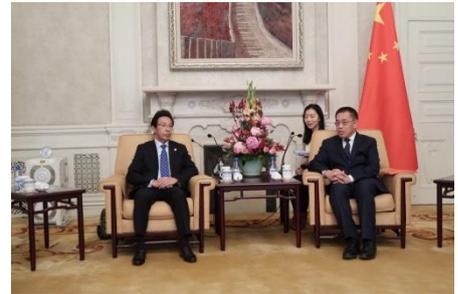


(5) 北京市 ^{おうねい} 王寧副市長との会談 (11月28日(水) 11:00~11:30)

北京市を訪問し、王寧副市長をはじめとした北京市政府関係者と意見交換を行った。

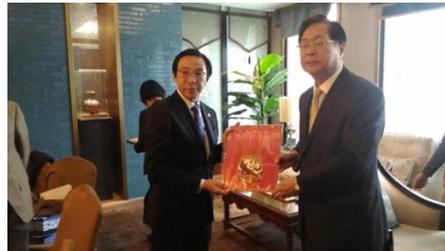
関西広域連合と北京市において、観光分野をはじめ、教育、経済など幅広い分野で人的交流を進め、日中両国の友好関係を更に促進させていくことで意見が一致した。

また、関西広域連合からは、中国からの誘客促進に向けて、ゴールデン・スポーツイヤーズや2025年大阪・関西万博の開催等についてPRし、北京市からは、2019年北京国際園芸博覧会、2022年北京冬季オリンピック・パラリンピックなど北京でのイベントも多く、今後数年東北アジアに世界の注目が集まるだろうとの発言があった。



(6) 中国人民対外友好協会 ^{しゃげん} 謝元副会長との昼食会 (11月28日(水) 12:00~13:30)

中国人民対外友好協会の主催による昼食会に参加し、謝元副会長と交流を深めた。



(7) 中国政府要人等との夕食会 (11月28日(水) 18:00~19:30)

^{そうほうてい} 曹鵬程北京市副局長や ^{よけん} 余建中国文化旅游部代表調研員、^{おうしゅううん} 王秀雲中国日本友好協会副会長をはじめとした中国関係者や、北京在駐の ^{いしづきひでお} 石月秀雄在中日本大使館公使、JNTO、JETORO、CLAIR、JICA、国際交流基金、中国日本商工会など文化、観光、経済に係わる団体の代表者を招待し、関西と中国の今後の様々な交流に向けたネットワークづくりを行った。

